



だより

2026年8月

児童発達支援事業所「ころころ」

TEL: 053-424-6262

FAX: 053-424-6263

URL: <http://minnanomori.jp/>

Email: korokoro_mori@qc.commufa.jp

ドメイン名が変更しました

平和への願い ～幸せを感じる時～

7月25日（土）の「あいあい」は全員出席でした。
今回は平和について考えられたらと思い、「だれもころさせない」という絵本を見て、「ぞう列車よ走れ」の歌を聴き、みんなで模造紙に「虹」を作り、親御さんに雲の形の紙に「幸せな時」を書いてもらいました。

子どもたちが、シャトルクレヨンを使って思い思いに夢中で塗って、とても素敵な虹ができました。雲の紙には「子どもの笑顔」や「寝顔」を見る時や、「おいしいものを食べる時」や「何もしてなくていい時」や「寝てる時」など幸せを感じる瞬間をたくさん書いてもらいました。

日常の家事、育児、仕事、生活の中で当たり前なことが実は「幸せ」であったりします。少し視野を広げていくと、世界には戦争が依然と終わらない国々もあり、熊本県では大規模な地震が起こり日常が奪われてしまっています。被災された方には1日でも早い復興をお祈り申し上げます。そして当たり前の日常が送れることをに感謝して、この平和な日々が当たり前に続いていくよう願っています。

今回は久しぶりの親子参加で、平和の取り組みともう一つクッキングを企画しました。グループごとにチョコを割り、湯せんで溶かしてバナナにつけて「チョコバナナ」を作りました。最後においしそうに食べる子どもたちの顔は本当に「幸せ」そのものでした。参加していただきありがとうございました。

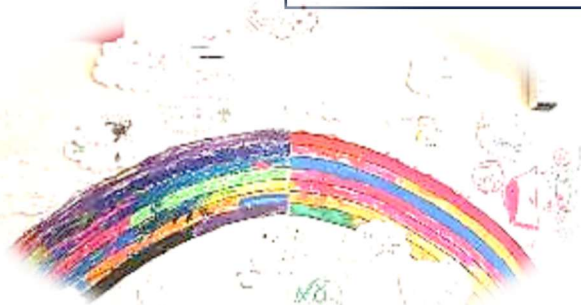
子どもの「行動」で考える

当たり前に行っていることは

いいところ

8月1日（土）は自分自身や子どもの事を知る時間として「ペアレント・プログラム」を、5名の保護者と職員と一緒に行いました。これは「行動」を正確に捉えることを目指し、具体的に何が出来ているかを子どもに伝えていく（実況中継する）ことで子どもの適応行動を増やしていくという考え方です。まず、大人自身のいいところ・努力しているところ・困ったところを実際書き出して発表しました。次に子どもの現状を同じように書き出し、「いいところがこんなにある」ことを知ることができました。周りの方から自分の事を言ってもらえたり、子どもだと思って「褒める」実演もしてみました。短い時間でしたが、親御さんから“良いところに目を向けると気持ちが穏やかになり自分を認めてあげることに繋がるなと思いました。”“みんなで話せて楽しかった。”“普段何気なく生活していると気にはなるけどやり過ごしてしまう考えや思いを形にすることができたと思います。”と感想をいただきました。

そして毎日お父さん、お母さんは子育て・家事・仕事を頑張っています。ころころに連れてきて、迎えにきています。当たり前に行っていることがすごいです！



<虹を塗っている様子>